

この度、広報部長さんから、「現代問われている中学生生活、特に非行にからんで、家庭内における家族の教育について」ということで何か意見を述べよといふ、ご依頼がありました。職業柄、学校教育において中学生と生活をともにして日々多くの問題に接し、その対応に追われているのですが、こと家庭教育となりますと、一介の平凡な父親として、特に参考となるような意見もないのですが、日頃考えさせられているようなことを記してお許しをいただきたいと思います。

青少年（中学生に限らず）の非行といわれる問題行動は、依然として減っておりません。その内容も、新聞沙汰になるような事から身近な大人に対する暴力行為、シンナー、タバコなどの薬物乱用、女子の非行、それ

特集

中学生を導く 家庭

（理由は様々ですが）等々
があげられます。

これらは、現代的非行といわれ、昭和五十年前後から突出しはじめたものです。その特徴もそれ以前とちがって、物質的な貧しさよりも心の貧しさに起因していることが多く、衝動的、快楽追求的なもの、自閉的なもの、粗暴というより狂暴なものに変化してきました。特にむずかしい点として、原因の不明確なものが増えてきていることです。

勿論、これら非行といわれる問題行動は、全国的な傾向としてマスコミにとりあげられ、教育界こぞつてその対策に苦慮しているのですが、表面化しているのは全体の一割にも満たない数パーセント程度です。

従つて、個々のご家庭についてみれば「我子に限つ

しかし、大部分の青少年は、それを意識するとしないにかかわらず、児童、生徒、学生としての生活を、時には謳歌し、時には試練が現れる。時には謳歌し、時には試練に耐えて立派な大人になつていくのです。もし、このだれにも潜在しているかも知れない望ましくない傾向が顕在化し、問題的な態度や行動まで至らせてしまうのだとしたら、どこかに原因があるうかと思ひますしその大きなものに、家庭教育の欠陥があることも確かです。

まず「家庭の崩壊」はその最たるものでしょう。心身の憩いと安定の場である家庭に不快なことがあれば傷つきやすい青少年の心はすさびます。俗に、夫婦円満の家庭に非行はない、といわれますが、それも一理あります。次に、「父親の心理的不在」です。時には子どもの好ましくない考え方や行動

に対する規制や叱責を父親が自信をもって行う必要があるうかと思います。善悪の正邪の判断を、父親の立場からきっぱりときめつけることも必要で、そこに父親の出番があるといえます。また、「過保護」「過干涉」「期待過剰」もあげられましょう。親のこのような態度（生き方にもかかわる）について、子どもは長づるにつれて、それなりに批判的になり、反抗や口答えが出てくるのも青少年期の特徴の一つです。正当な批判や口答えかどうかをきわめるのも親の責任でしょうし、親の都合や勢いにおされて、自己を主張できないで悩んでいるか察するのも親の愛情でしょう。

Q 奥さんがパートで働きに出たときの収入の制限、税金はどうなりますか。

A ご主人の収入が四百五十万円、夫婦子ども二人の標準家庭として、西十九年度は、基礎控除一人三十三万円になつたので、社会保険（奥さんの国民年金を含む）、生命保険等を差し引いて税金面だけで計算すると十五万六千五百円です。

奥さんが年収八十八万円を越える収入があるときは八十八万円を越えた分の所得税等と、ご主人の税金が二十一万一千八百円となり約五万五千円余りの税金が多くなります。

ご主人の会社で、家族手当等はそれぞれ違いますので各事業所でお調べ下さい。又二ヶ月以上続けて奥さんが勤務する場合は、希望者は原則として、社会保険に加入出来るはずです。

有給休暇も一年以上勤務した場合にあるべきですが現状はまだまだパート勤務に不利でこれらの保障が多い処が多いようです。

編集後記

今日は依頼原稿による特集を、新学期に合わせて、昨今問題になつてゐる中学生の非行と家庭教育について取り上げました。年度変わりでお忙しい中を加藤氏が心よく引き受けて下さり限られた紙面の中で苦慮されつつ書いていただきましたことを一同深く感謝いたしております。

しし唐辛子のうに焼き
ビールのおつまみに
作り方・①しし唐は、縦半
分に切って種を取る。②練
りうにと卵黄を混せて良く
練り、うにの塩気を柔らげ
る。③しし唐に②を詰め、
アルミ箔を敷いたオーブン
トースターに入れて、しし
唐の緑色が冴える程度に焼
く。

肉 ジャガ
肉とジャガ芋のほかに、
野菜や白滝を加え、より惣
菜的にしたおふくろの味で
す。
材料・牛肉、ジャガ芋、玉
ねぎ、人参、白滝、グリーン
ピース。

「父の日」の献立
鱧の叩き